

令和6年度予算審査特別委員会

(令和7年度一般会計予算)

指摘・要望事項

(会派提出分)

流山市議会

●安心・安全で快適に暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	自治会活動が持続できる様に支援されたい。(流山みらい)
2	地域防災力の向上へ備品倉庫の増設や公的備蓄を大幅に拡充されたい。(日本共産党)
3	家庭の災害用備蓄品の重要性を広報されたい。(流山みらい)
4	災害トイレの備蓄数については、想定外をなくすため、指定避難所への最大受入人数をもとに算出するとともに、トイレトレーラーを導入し、トイレ対策を充実・強化されたい。(日本共産党)
5	災害時発生後の炊き出しに協力いただけることが効果的かどうか、市内の飲食店事業者にヒアリングを行われたい。(流政会)
6	自主防災組織活動促進事業について、新規自主防災組織の結成に向け、事業の更なる周知及びより積極的な防災講話の開催等に注力されたい。(公明党)

●生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	带状疱疹ワクチン接種費用の補助については流山市独自の追加補助を検討されたい。(自由民主党)
2	若年層の自殺対策について、早期の悩み解決に向けた丁寧な取り組みを実施されると共に、対策の効果が十分に発揮されるよう取り組まれたい。(公明党)

●良質な住環境のなかで暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	高齢者免許返納一時金制度は、継続的に使える制度とし、助成券の有効期限「1年間」の条件を取り除かれない。(日本共産党)
2	高齢者福祉の面からもグリーンバス運行事業における収支率の上限50%を緩和されたい。(流山みらい)
3	地域公共交通活性化事業のグリーンスローモビリティ運行については、実現に向け安全性の確保を踏まえ、慎重なる協議・検討を図られたい。(流政会)
4	初石駅施設整備事業について、令和7年12月の完成と共に西口駅前広場整備についても、着実に東武鉄道株式会社との協議を進められたい。(流政会)
5	南流山駅周辺市街地再整備事業については、地域の声を良く聞いて、まちの特徴を見つめ直していただき、南流山らしいまちづくりを探求されたい。(流政会)
6	たばこのポイ捨てと路上喫煙の防止については、市民の健康と市内の環境美化を守るため、啓発と取り締まりのみならず、より効果的な対策を講じられたい。(流政会)
7	利根運河エコパーク関連事業については、安全な飛び石橋の設置と共に、自然に溶け込む意匠と使いやすい機能性を併せ持つトイレを設置されたい。(流政会)

●賑わいと魅力のあるまち

No.	指摘・要望事項
1	旧割烹新川屋の土地売却については、地域の良質な住環境が守られるよう買い手先をしっかりと精査、選択されたい。(流政会)
2	旧割烹新川屋の用地売却に当たっては、売り急ぎをせず可能な限り高く売却できるように努力すると共に、購入に至った経緯について検討しその内容を説明されたい。(自由民主党)
3	流山本町・利根運河ツーリズム推進事業については、補助金制度創設から内容精査をされていないことから、時代に合った補助制度に改正されたい。(流政会)
4	株式会社流山ツーリズムデザインの累積赤字・債務の解消に努められたい。(自由民主党)
5	流山市中小企業人材確保支援事業については、市内での働き手の人手不足が深刻な状況が続いており、事業者への人材確保の手段として広く周知をして市内経済を支えられたい。(流政会)
6	中小零細事業者でも賃上げが実現できるよう、他市にはない法人市民税の過重負担や事業系ごみの経費増の軽減に向けた取り組みを実行するとともに、産業振興基本条例の改定を含め、中小零細事業者の振興・育成策を拡充されたい。(日本共産党)

●誰もが自分らしく暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	重層的支援体制整備事業における参加支援事業について、業務受託者と緊密な連携を図り、対象者のニーズに沿った事業展開となるよう配慮されたい。(公明党)
2	県の事業に加え、在宅医療・介護従事者の流山市としての安全対策の強化を図られたい。(自由民主党)
3	ひとり暮らし高齢者緊急通報装置給付事業について、装置の機能が向上されたことを対象者へ確実に周知すると共に、対象者の使用に関する負担軽減や、導入効果が確実に発揮されるよう取り組まれたい。(公明党)
4	補聴器購入費用助成や人感センサーの助成に係る対象条件を大幅に緩和し、必要な市民が使える制度に改善されたい。(日本共産党)

●子どもをみんなで育むまち

No.	指摘・要望事項
1	若者居場所づくり支援について、開設後にアンケート調査を実施する等、利用者の声を反映させたより良い運営に努められたい。(公明党)
2	青少年相談窓口について、青少年の複合化した相談内容や情報選択能力に対し、適切に受け入れるための体制の強化を図られたい。(公明党)
3	小中学生専用なやみホットライン相談事業は広く広報し、相談をしやすい状況を作られたい。(流山みらい)
4	学校に足が向かないお子さんと親御さんが相談しやすくなるよう、現状ある不登校支援のメニューの効果が分かるよう周知内容と方法について工夫されたい。(流政会)
5	不登校支援の1つであるオンラインフレンドステーションについては、利用者アンケートをもとに機能の充実を目指し、必要な家庭に届くように周知を徹底されたい。(流政会)
6	配慮が必要な子ども達や不登校の児童生徒について、支援に係る職員に対する研修やサポート体制の強化を図られたい。(公明党)
7	不登校対策としても効果をあげているフリースクールへ通う児童・生徒に対し、授業料や交通費等への公費助成を創設されたい。(日本共産党)
8	中学校における闇バイト対策をさらに強化されたい。(自由民主党)
9	こども会議の運営について、多様なこどもの意見の収集及び意見のフィードバックに努め、各種施策に丁寧に反映されたい。(公明党)
10	各小・中学校の現場の意見を聞いて子ども達が快適に暮らせるように適正な対応をされたい。(流山みらい)
11	子どもの学習支援は今までの制度を継続しつつ、段階的に小学校4年生程度まで対象を広げられたい。(流山みらい)
12	幼保小連携については、好事例の収集・発信だけに留まらず、市内保育園・幼稚園と小学校の連携事例を具体的にモデルケースとして示し目指すものを明確にすることで、主体性を活かす架け橋期教育の実現を図られたい。(流政会)
13	校舎等の改修事業に要する経費の中で、令和7年度断熱を目的とした教室の二重サッシを推進する予定であるが、体育館についても検討されたい。(流政会)
14	学校水泳指導事業について、導入校と未導入校の間で泳力の格差が生じることがないよう配慮されたい。(公明党)
15	子どもの貧困の一因でもある養育費の扱いについて、欧米諸国の基準に近づけるよう国に要望されたい。(自由民主党)
16	就学援助制度の対象世帯の所得水準については、県内でも低い水準にあることから対象枠を拡大するとともに、制度上対象となる卒業アルバム代や自宅でのネット回線に対しても支給されたい。(日本共産党)
17	学校給食では地産地消として、出来る限り流山産の食材を活用されたい。(流山みらい)
18	質、量を維持しつつも学校給食費の更なる値上げ回避をされたい。(自由民主党)

●体系外

No.	指摘・要望事項
1	市民や議会への説明が不足している事例が多発している事から、説明に対し改めて意識されたい。(自由民主党)
2	職員研修事業について、政策の研鑽に関する研修の充実と共に、今一度原点に立ち返り、市職員としての基本を学ぶ場を設けられたい。(公明党)
3	期日前投票所の増設や投票所のバリアフリー化など、投票しやすい環境整備を進められたい。(日本共産党)
4	通称「いざきロード」2期工事や観光事業への公費投入など市長肝いりの事業は中止し、ベッドタウンとして市民要望の実現を最優先されたい。(日本共産党)
5	東消防署など個別施設計画でA判定の施設については、総合計画実施計画に位置付け、詳細診断を省き、大規模改修に早期着手されたい。また個別施設計画でB判定であっても、築後相当の年数が経過し、実際の利用上支障となり、かつ施設の劣化を進めかねない雨漏りなどが生じている福社会館などは改修されたい。(日本共産党)
6	姉妹都市との連携強化のため更なる交流をされたい。(流山みらい)